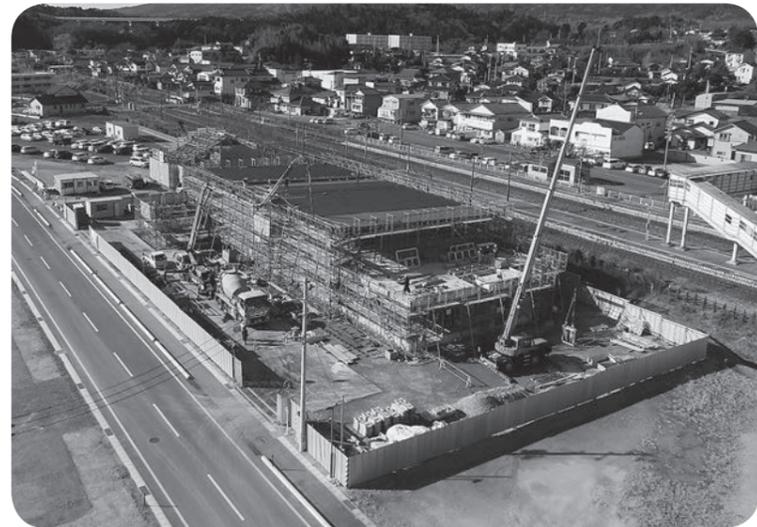


用地取得は理解を得て早急に 広野駅東側開発

総務文教

復興企画課長より説明を受け、各委員より、平成29年4月で富岡町が解除になれば富岡土木事務所や農業普及所は移転するのか、駅東側の造成の完成はいつ頃か、復興事業は10年間で復興事業は10年間で復興事業が動いているとの説明がありました。

町より、富岡土木事務所等は、今しばらく買収での地権者との交渉は、理解を十分にいただき、用地取得を早急に進めるよう要請しました。



整備が進む駅東側

子どもの安全・安心を確保せよ 幼保連携型認定こども園 設置事業基本構想

総務文教

学校教育課長補佐より説明を受け、各委員より先進地研修の時期が遅すぎないか、既存の幼稚園を残すのか、保健センターから一体化に対して疑問点が出ていないか、セキュリティの問題はどうなっているか、などの質疑がありました。

町より、先進地を研修し適切な設計を検討したい、いずれの業者も既存の幼稚園を残さないという提案があり、その内1社を選定した、保健センターの用途からある程度分離が必要との意見がある、協議会でもセキュリティの話が出ていたため十分に盛り込む、などの説明がありました。

委員会として、安全・安心を確保できるよう計画を進めるよう要請しました。



広野幼稚園みかん狩り

委員会報告

状況を報告します。

平成28年11月14日(月) 午前開催
平成28年11月14日(月) 午後開催

委員会の活動

総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会



寒さに負けずパレードを行う

園児たち（出初式）

計画 画通り安全に進捗せよ 減容化施設に係る進捗状況

産業厚生

放射線対策課長及び環境省福島環境再生事務所より説明を受け、各委員より、飛灰運搬時の方法、今後のスケジュールの確認について、などの質疑がありました。

環境省及び町より、飛灰の運搬はフレコンバックに入れたまま搭載し、屋根付きのウィングトレーラーを使用する、減容化施設は、環境省・県・町・Jヴィ

町 民の帰還に向けて体制を整えよ 高齢者対策

産業厚生

福祉介護課長より説明を受け、各委員より、いきいき百歳体操の実施状況と見守り対策としてのQRコードについて、リリー園入居状況と体制について、成年後見人制度について、成年後見人制度は検討していきたいとの説明がありました。

町より、いきいき百歳体操は町内13カ所、仮設2カ所を実施し、好評を得たため今後も進めたい、QRコードは認知症の対象者に配布してあり、行方不明時に連絡先等が携帯などで知ることができ、現在5人利用している、リリー園は25人の職員で40人受け入れる目標で進んでいる、成年後見人制度は検討していきたいとの説明がありました。

引き続き状況の報告を 防災拠点・道の駅ひろの整備

産業厚生

建設課長より説明を受け、各委員より、道の駅の必要性和二ツ沼各施設について、事業計画の内容及び補助金等の財源について、整備するとなった出発点、国・県または町なのか、などの質疑がありました。

町より、二ツ沼公園との差別化を図り、競



道の駅の施設と既存施設の競合がないように(二ツ沼直売所)